

富士宮市感震ブレイカー設置事業補助金交付要領

(趣旨)

第1条 この要領は、富士宮市感震ブレイカー設置事業補助金交付要綱（平成30年3月9日副市長決裁。以下「要綱」という。）第5条の規定に基づき、要綱の施行について必要な事項を定めるものとする。

(交付の申請)

第2条 富士宮市補助金交付規則（昭和59年富士宮市規則第2号。以下「規則」という。）第3条の規定による交付の申請は、富士宮市感震ブレイカー設置事業補助金交付申請書（第1号様式）に次に掲げる書類を添えて、補助事業の着工前に市長に提出しなければならない。

- (1) 感震ブレイカーの設置予定場所が確認できる写真
- (2) 感震ブレイカーの購入及び設置に要する費用が分かる見積書の写し
- (3) 感震ブレイカーを設置しようとする住宅の所有者又は管理者が確認できる書類
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認めた書類

(決定の通知)

第3条 規則第6条の規定による交付の決定の通知は、富士宮市感震ブレイカー設置事業補助金交付決定書（第2号様式）による。

(実績報告)

第4条 規則第10条の規定による実績報告は、富士宮市感震ブレイカー設置事業実績報告書（第3号様式）に次に掲げる関係書類を添えて、市長に提出しなければならない。

- (1) 感震ブレイカーの設置状況を示す写真
- (2) 補助事業に要した経費に係る領収書の写し
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認めた書類

(確定の通知)

第5条 規則第11条の規定による交付の確定の通知は、富士宮市感震ブレイカー設置事業補助金交付確定書（第4号様式）による。

(補助金の請求)

第6条 規則第11条の規定により補助金の交付の確定を受けた者は、速やかに富士宮市感震ブレイカー設置事業補助金交付請求書（第5号様式）市長に提出しなければならない。

附 則（平成30年3月9日危機管理監決裁）

この要領は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成30年3月22日危機管理監決裁）

この要領は、危機管理監決裁の日から施行する。

附 則（平成31年1月18日危機管理監決裁）

この要領は、危機管理監決裁の日から施行する。

附 則（令和3年4月1日危機管理監決裁）

この要領は、危機管理監決裁の日から施行する。

附 則（令和7年2月27日危機管理監決裁）

この要領は、危機管理監決裁の日から施行する。

第1号様式（第2条関係）

富士宮市感震ブレイカー設置事業補助金交付申請書

年 月 日

富士宮市長 宛

住 所
申請者 氏 名
電話番号

感震ブレイカー設置事業を実施したいので、補助金を交付願いたく、関係書類を添えて次のとおり申請します。

1 設置予定製品等について

購入・設置予定製品	メーカー名	
	製品・品番号	
購入・設置に要する金額（税込）		円
申請金額		円 ※「購入・設置に要する金額」×2/3（千円未満切捨て。 上限2万5,000円）
着工予定		年 月 頃予定
完了予定		年 月 頃予定

2 申請に伴う同意確認事項（必ずチェックを入れること）

同意事項の内容	チェック
(1) 申請者は、富士宮市内に住宅を所有又は居住している。	
(2) 施工業者は、富士宮市内の工事事業者である。	
(3) 感震ブレイカーの設置予定場所が確認できる写真と、購入及び設置に要する費用がわかる見積書の写しを添付する。	
(4) 感震ブレイカーを設置しようとする住宅の所有者又は管理者が確認できる書類（建物登記事項証明書、固定資産税納税通知書等）の写しを添付する。	
(5) 当該工事に富士宮市が行う他の補助制度を利用した場合、重複部分は補助の対象とならないことに同意する。	
(6) 交付決定後、必要な要件を一つでも満たさないことがわかった場合、補助金の交付が取消または返還になることに同意する。	

3 設置場所となる住宅（該当箇所にレ点を付ける。）

持ち家（申請者） 持ち家（申請者以外） 借家 アパート その他

所在地：富士宮市 _____

※「持ち家（申請者）」以外の場合、裏面の「4 家主の承諾」欄を記入する。

4 家主の承諾（3で「持ち家（申請者）」以外の場合に記入）

私が所有又は管理する家屋に、上記器具を設置することを承諾します。

年 月 日

所有者又は管理者 住所

氏名

（氏名を自書しない場合は、記名押印すること。）

（注）補助事業の変更等により補助金の申請額に変更を生じた場合は、速やかに、市長に補助金交付申請書を再度提出すること。

第2号様式（第3条関係）

富士宮市感震ブレーカー設置事業補助金交付決定書

第 号

年 月 日

様

富士宮市長 印

年 月 日付けで申請のあった感震ブレーカー設置事業に対する補助金について、次のとおり交付の決定をします。

交付決定額 円

第3号様式（第4条関係）

富士宮市感震ブレーカー設置事業実績報告書

年 月 日

富士宮市長 宛

住 所

申請者 氏 名

電話番号

年 月 日付け富危第 号により補助金の交付の決定のあった感震ブレーカー設置事業が完了したので、関係書類を添えて次のとおり報告します。

1 交付決定額 円

2 事業完了年月日 年 月 日

3 添付書類

- (1) 感震ブレーカーの設置状況を示す写真
- (2) 補助事業に要した経費に係る領収書の写し

第4号様式（第5条関係）

富士宮市感震ブレイカー設置事業補助金交付確定書

第 号
年 月 日

様

富士宮市長 印

年 月 日付け富危第 号の により実績報告のあった感震ブレイカー設置事業
に対する補助金について、次のとおり交付の確定をします。

- 1 交付決定額 円
- 2 交付確定額 円

第5号様式（第6条関係）

富士宮市感震ブレーカー設置事業補助金交付請求書

年 月 日

富士宮市長 宛

住 所

申請者 氏 名

電話番号

年 月 日付け富危第 号の により交付の確定のあった感震ブレーカー設置事業について、次のとおり補助金の交付を請求します。

1 請求金額

請求金額	円
------	---

2 振込先

振込先 金融機関	金融機関名						
	支店名						
	口座の種別	普通 ・ 当座 （該当を○で囲む。）					
	口座番号						
	口座の名義人	(フリガナ)					

※名義が申請者と同一の口座としてください。